

取扱説明書

保管用

日立誘導灯用ガード

B G 1 0 3 : C 級用

B G 2 0 3 : B 級用

HITACHI
Inspire the Next

このたびは日立誘導灯用ガードをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。お使いになる方や他人への危害と財産の損傷を未然に防ぎ、商品を安全に正しくお使いいただくために、この取扱説明書をよくお読みください。

お客様へ

- この器具の取付工事は必ず電気工事店に依頼してください。
- 一般の方の工事は法で禁じられております。

工事店様へ

- 工事が終了しましたら、この説明書は必ずお客様へお渡しください。

■安全上のご注意

商品および取扱説明書には、お使いになる方や他人への危害と財産の損傷を未然に防ぎ、商品を安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。

■工事店様へ

施工上のご注意

- 工事が終了しましたら、この説明書は必ずお客様へお渡しください。

⚠ 警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

ガードの取付けは、取扱説明書に従って行ってください。

誘導灯の取付けは、その誘導灯の取扱説明書に従ってください。誘導灯およびガードの取付けは重量に耐える所に取付けてください。取付けに不備があると、落下等の原因となります。

❗ 取付け

ガード取付台・ガードを改造して使用しないでください。落下の原因となります。

❗ 改造

このガードは腐食性ガスの発生する場所では使用しないでください。器具落下の原因になります。

❗ 腐食性ガス

このガードは振動の激しい場所には使用しないでください。そのまま施工されますと、ガードの落下の原因となります。

❗ 振動の激しい場所

ガードの取り付けには方向性があります。本体表示並びに取扱説明書に従って行ってください。指定以外の取付けを行うと器具落下の原因となります。

❗ 方向性

■お客様へ

使用上のご注意

- お客様はお読みになったあとも必ず保存してください。

⚠ 警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

ガードのお手入れや、誘導灯のランプ交換（誘導灯の取扱説明書を参照）の際は取扱説明書に従って行ってください。落下等の原因となります。

ガードのお手入れや、誘導灯のランプ交換の場合にガードをはずす際は、必ず電源を切ってください。電源を入れたままガードのお手入れや、ランプ交換を行うと感電等の原因となります。

お手入れ等ではずしたガードは確実に取付けてください。不十分な取付けは落下等の原因となります。

❗ 電源を切って

お手入れのしかた

⚠ 注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。

ガードを清掃する際は、やわらかい布を中性洗剤に浸し、よくしぼってからふきとってください。



❗ 注意

ガソリンやシンナー、ベンジンなどの薬品でふいたり、殺虫剤をかけないでください。変質、変色の原因となります。



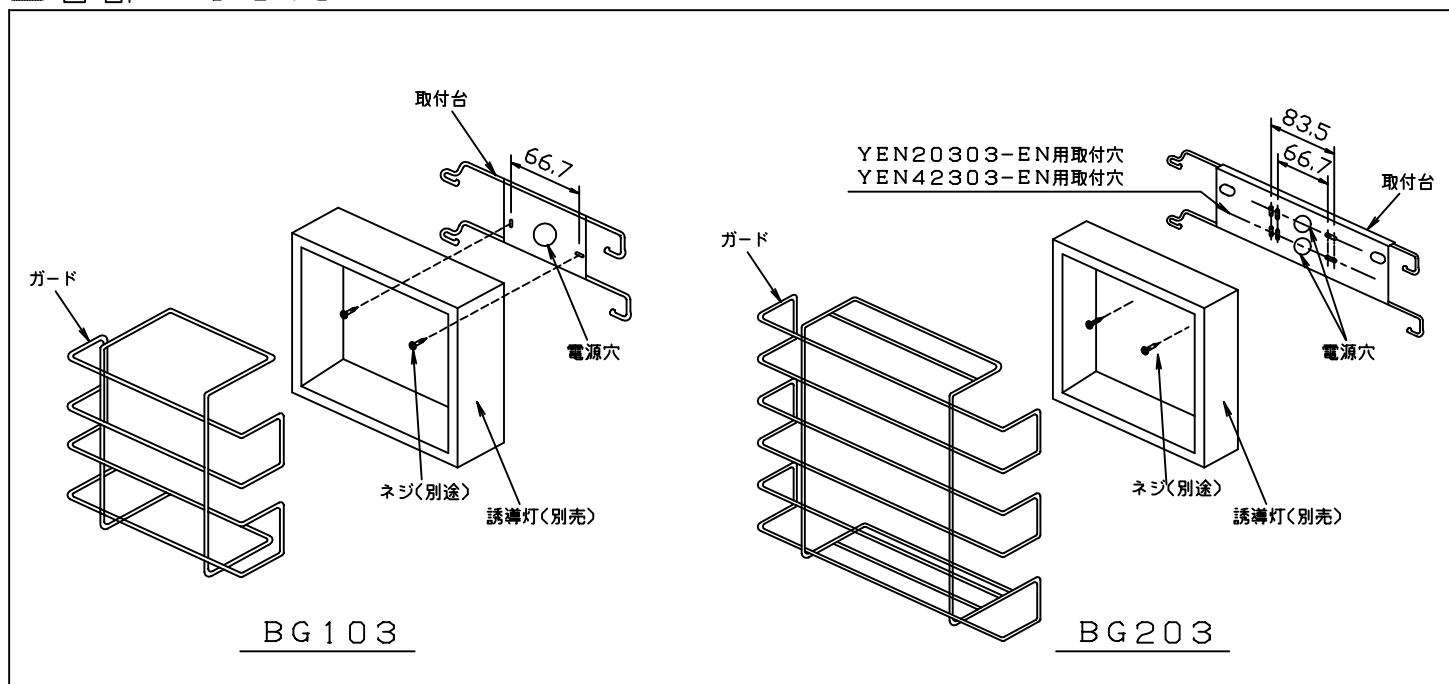
❗ 禁止

ガードをクレンザーや、たわしでみがかないでください。傷つけたり、腐食の原因となります。



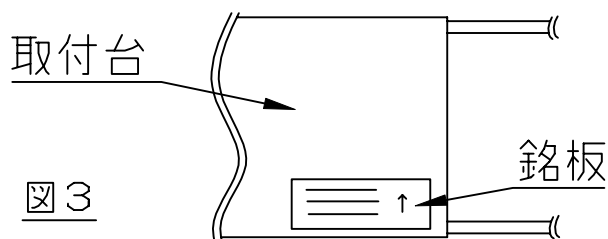
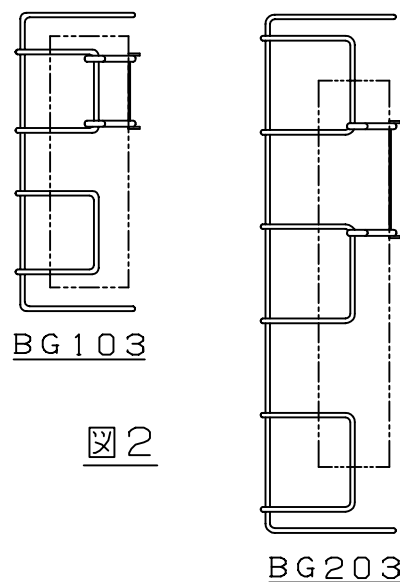
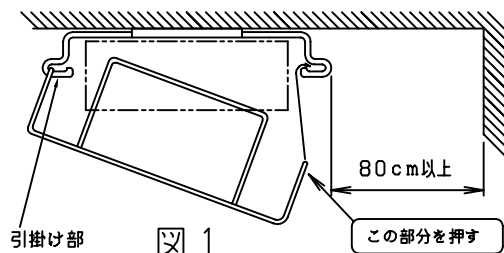
❗ 禁止

■各部のなまえ



■ガードの取り付けかた

- ガード側面と壁面の間には、作業しやすいように80mm以上の隙間を設けてください。
- 電源線の接続を行う場合、誘導灯及び取付台の電源穴に電源線を通すこと。(詳しくは、器具側の取扱説明書をご覧ください。) 接続が不完全な場合、火災の原因となります。
- 誘導灯の取付穴にネジにて取付台と誘導灯を壁面に取付ける。この時図3のように取付台の銘板の矢印が上に向くように取付けてください。BG203の場合は66.7と83.5のピッチが兼用になっていますので、使用するボックスピッチに合わせてご使用ください。
- ガードの取り付けは、図のようにガードの片側を取付台の引掛け部に引掛けてください。引掛ける場所は図2のように異なりますのでご注意ください。
- 引掛けた反対側のガードを図1のように押しながら取付台の引掛け部に引掛けてください。BG203の場合は1箇所づつ引掛け部に引掛けてください。



アフターサービス。。。ご使用中、もし器具に異常が生じた場合は直ちに使用を中止し、電気工事店または下記のところに、器具の形式・故障状況を確認のうえ修理を依頼してください。